

(様式3)

事業所名 グループホームバンドー北欧の里

目標達成計画

作成日: 平成 24年 1月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	No1	立地条件より地域との交流を図る事に困難がある。	地域密着を図るためホームからの行動を計画実行していく。	地域のイベントや行事に合わせてホームの行事を計画遂行し出向いた参加を図る。 ホームの行事に地域の方々が参加しやすいよう日頃から関係を大切にし、お誘いする機会を多く持つ。 又、運営推進会后のご参加の拡大を図っていく。	6ヶ月
2	No2	スタッフ全員が入居者様個々に必要とされている支援・援助内容を理解し携わる事が出来ているか、又、実施しているか。	スタッフ全員で係わったプランの作成と、プランの反映した支援・援助を徹底する。	月一回のカンファレンスでの情報交換の充実を図り皆で「今必要な」プランの作成に努める。受け持ち制を継続した中、受け持ち介護者としての意識向上を心がけ、記録やプランと照らし合わせながら介護に携われるようにするため、申し送り後のショートカンファレンスの充実も図る。	6ヶ月
3	No3	内部研修は定期的に行われているが外部研修の機会が少ない。	職員の学習意欲の向上に努める。	今後も内部研修の充実を徹底し、スタッフ各自が、自ら「外部研修」を受講する意欲を持てるように声がけしながら、受講後の伝達学習の大切さやその機会をキチンと形作るようにしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。